

# ご存じですか！？

## 住宅用火災警報器の取り付けと維持管理のポイント（安心してお使いいただくために）

### 取り付けが必要な場所（寝室・階段※）

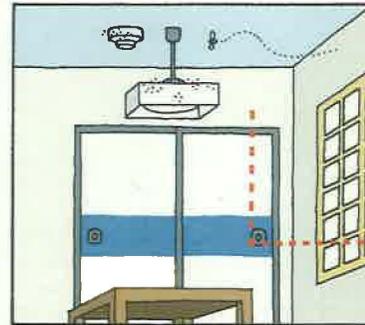
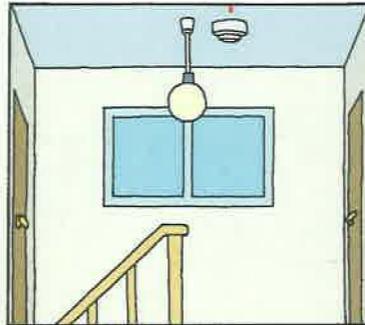
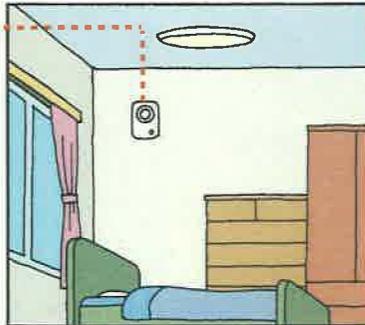
※2階・3階に寝室がある場合は、階段にも設置が必要となります。

### 取り付けをおすすめする所（台所・リビング等※）

※喫煙や火気を使用する部屋にも取り付けをおすすめします。

#### ポイント①:寝室

住居内の寝室にあたる部屋に取り付けてください。  
(寝室に使用される子ども部屋も含まれます。)



#### ポイント②:階段

2階・3階に寝室がある場合には、階段上部の天井または壁にも取り付ける必要があります。

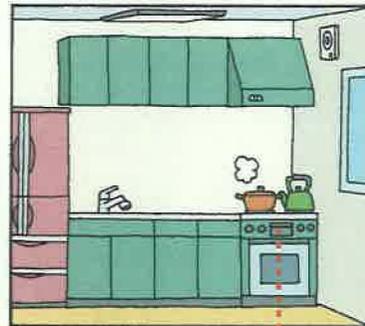
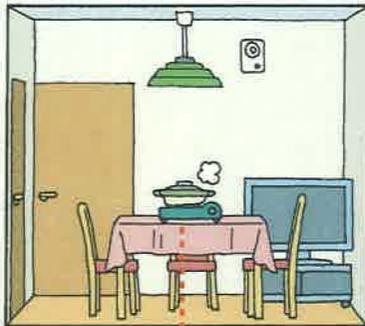
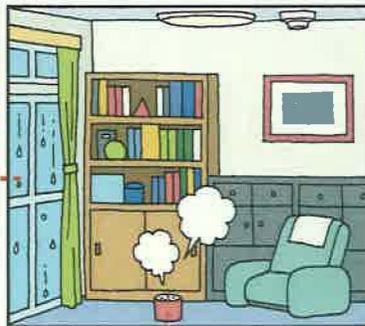
#### ポイント③:部屋のホコリや虫等

感知部分に付いたホコリやクモの巣、虫などが原因で、住警器が鳴る場合もあります。



#### ポイント⑥:湿気や結露

梅雨時期の湿気や冬場の温度差の大きいときに生じる結露が原因で住警器が鳴る場合もあります。



#### ポイント⑤:リビング等での調理



テーブル上で調理をする場合は料理の湯気や煙などが住警器にかからないよう、換気を行ってください。

料理の煙や湯気などが、住警器にかからないよう、換気を行ってください。

#### ポイント④:キッチン



### 住宅用火災警報器に関するお問い合わせ・ご相談は

福井市消防局	予 防 課	(TEL20-3997)
	中消防署	(TEL22-0119)
	南消防署	(TEL33-0119)
	東消防署	(TEL27-0119)
	臨海消防署	(TEL87-2119)



## お手入れや点検を定期的に行いましょう。

住警器は、家族にいち早く火災発生を知らせてくれるものです。火災のときにきちんと作動するよう、お手入れや点検を定期的に行いましょう。

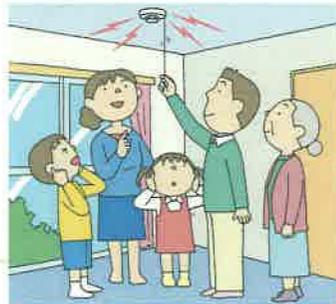
### ▶お手入れ(機器の清掃)のポイント

- 汚れなどが目立ってきたら、中性洗剤を浸して十分絞った布で外のごよれをふき取ってください。
- ベンジンやシンナーなどは絶対に使用しないでください。
- 機器を水洗いしたり、分解したりすると故障の原因につながりますので、ないようにしましょう。



### ▶作動点検のポイント

- 住警器にある「ボタンを押す」あるいは「引きひもをひく」ことで、警報音がきちんと鳴るかどうか、確認しておきましょう。
- 点検は、「お手入れを行った後」など、定期的に確認する時期を決めておくとう便利です。最低限1年に1回は点検を行ってください。
- 点検の際は、実際の警報音がどんなものであるかを家族で確認しましょう。



## 住警器の交換時期に注意しましょう。

住警器は、本体もセンサー等に寿命があります。点検時に音が鳴らないときは、電池切れや本体の寿命により、故障している場合がありますので、その際は交換が必要です。

### ▶交換時期について

- 住警器の交換時期はおおむね10年。
- 乾電池を交換するタイプでも本体の寿命はおおむね10年となりますので、設置した時期からおおむね10年経った住警器は本体の交換を行ってください。



設置年月日を記入するシールを貼ってあるものや音で交換時期を知らせるものがあるので、取扱説明書で確認しておきましょう。

### ▶廃棄方法について

- 廃棄の際は、住警器本体から電池を取りはずしてください。
- 燃やせないごみとして出してください。小型家電リサイクルの対象となりますので、お近くの小型家電リサイクルボックスや窓口に持ち込むこともできます。

